

平成 15 年 5 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 健 治
(コード番号 : 7 8 4 1)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 大 牛 征 一
(TEL.0256 - 63 - 6111)

中期経営計画 について

当社グループは、このたび3ヵ年の「中期経営計画」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 計画の期間

計画期間は、第54期（平成16年3月期）から第56期（平成18年3月期）までの3カ年であります。

当社グループは、この計画の前の中期経営計画に基づき、事業の再編をはじめとする事業構造改革の諸施策を実施してまいりました。このたびのイラク戦争、中国、東南アジアを中心とする新型肺炎（SARS）の影響等による国際情勢の不安定のなか、内外の景気低迷や事業環境の変化などを踏まえて中期経営計画の見直しを行ない、強靱な経営体質の確立に向けて、平成18年3月期（第56期）を最終年度とする中期経営計画を改めて策定いたしました。

これにより、平成18年3月期には、連結売上高190億円、連結経常利益37億円の達成を目指します。

2. 中期経営計画の基本方針

市場ニーズの多様化、グローバルスタンダードによる国際価格競争の激化等による事業運営に対応する経営改革を実行するとともに、新たな付加価値を提供する新商品創出など高収益グループへの構造転換を図ることを基本方針といたします。

特に、ゴルフ事業において「顧客のニーズを先取りした商品をタイムリー提供する」体制の拡充、製造業からの脱却を狙う「サービス業」精神を掲げて、当社グループ一体となった推進に取り組みます。

また、「商品開発力の強化、販売力の強化、コスト構造改革」を重点戦略とする具体策を実行する計画であります。

3. 中期経営計画における数値目標

(単位：百万円)

摘要		年度	15/3期 (実績)	16/3期 (予想)	17/3期 (目標)	18/3期 (目標)
売上高			15,750	12,218	17,051	19,000
内 訳	ゴルフ事業		13,502	9,875	14,206	15,963
	アイアン		7,876	5,242	7,349	8,069
	ウッド		5,415	4,504	6,739	7,770
	その他		211	129	117	124
	ステンレス事業		1,271	905	1,482	1,548
	その他の事業		977	1,348	1,362	1,488
売上総利益			4,296	2,579	4,713	5,028
内 訳	ゴルフ事業		3,851	2,072	4,091	4,349
	アイアン		2,645	967	2,445	2,502
	ウッド		1,166	1,081	1,591	1,789
	その他		38	23	55	58
	ステンレス事業		268	275	430	469
	その他の事業		174	230	235	264
営業利益			2,881	1,354	3,471	3,763
経常利益			2,590	1,346	3,463	3,762

4. ゴルフ事業について

当社グループの海外生産拠点でありますタイ国でのゴルフ工場は、アイアン製造工場とウッド(メタル)製造工場とに分れ、離れた場所で実質的には別々の工場運営を行なっておりました。このたびアイアン工場の近隣地に平成15年6月完成予定の新工場へウッド(メタル)製造を移し、新たにクラブ組立工程も含めて当社グループとしてのゴルフ製造の総合工場がスタートいたします。

これを機に製造・管理両面において、市場の状況に柔軟に対応できるより効率的な生産体制が構築されることとなり、仕入コスト削減計画と合せた大幅なコスト削減が実現可能となることから、安定した受注の確保と収益の向上を目指します。

a. アイアン事業の次期見通しとその後の目標

平成16年3月期(予想)

・ 売上について

国内情勢が不安定なうえに、国内ゴルフ市場では特に今年の春商戦が急激に冷え込み、中国、東南アジアで猛威を振るう新型肺炎(SARS)の影響による東南アジアへの輸出不振等も重なり、当社グループの上期においての営業成績に大きく影響を及ぼすこととなる見通しであります。また、下期から出荷を予定しております2004年新モデルの売上についても、若干の後遺症は避けられないものと想定されます。

・ 売上総利益について

上期の受注量の減少見込みから、労務費、減価償却費、鍛造金型費用等の固定費比率の上昇があり、利益率の大幅低下となります。下期では受注の回復は見込めるもののタイ工場において、海外向け及び国内向けの一部の組立生産(クラブ出荷)が始まることから組立部品(シャフト、グリップ等)の仕入コストの影響での利益率のやや低下も見込んでおります。

・ 上記により、当期におきましては売上金額を前期比33.4%(減)の52.4億円、売上総利益を前期比63.4%(減)の9.6億円の予想といたしております。

平成 17 年 3 月期 (目標)

価格競争の激化がすすむ中、平成 16 年 3 月期末までに導入予定の新技术の鍛造製造効果によるコスト削減、仕入コストの削減計画などコスト構造改革に引き続き取り組みます。また、国際競争力の上で優位な製品群を開発し、内外の新規 O E M 先の開拓を確保して安定した受注量の確保、売上増大、収益力の向上をはかります。

当期の目標として、売上高において 73.4 億円 (前期予想比 40.2% 増) 売上総利益で 24.4 億円 (前期予想比 152.8% 増) を目標といたします。

平成 18 年 3 月期 (目標)

国内市場での鍛造製品は横這いが想定され、海外市場での鍛造製品の拡大をはかるため、米国メーカーを新規に 2 先ほど開拓し、前期に引き続き売上の増加をはかります。また、中国メーカーとの競争も厳しくなることが想定され、販売価格が下落すると考えられます。

当期においても、前期に引き続きローコスト体制を前進させたコスト構造改革に取り組みます。

当期の目標として、売上高において 80.6 億円 (前期目標比 9.8% 増) 売上総利益で 25 億円 (前期目標比 2.3% 増) を目標といたします。

以上によるアイアン事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位：数量：千個、金額：百万円)

年度 摘要	15/3 期 (実績)		16/3 期 (予想)		17/3 期 (目標)		18/3 期 (目標)	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売上高	2,816	7,826	1,815	5,191	2,646	7,240	3,060	7,959
内 国 内	1,184	4,334	837	2,948	1,146	3,865	1,260	4,260
内 海 外	1,632	3,492	977	2,243	1,500	3,375	1,800	3,699
売上総利益	2,645		967		2,445		2,502	
売上総利益率	33.8%		18.6%		33.8%		31.4%	

(注) 売上金額には、サンプル売上を除く。

< 参考：各半期別の数値対比 >

上期

(単位：数量：千個、金額：百万円)

年度 摘要	15/3 期 (上期・実績)		16/3 期 (上期・予想)		17/3 期 (上期・目標)		18/3 期 (上期・目標)	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売上高	1,526	4,476	738	1,976	1,190	3,258	1,377	3,582
内 国 内	685	2,700	272	989	515	1,739	567	1,917
内 海 外	841	1,776	465	987	675	1,519	810	1,665
売上総利益	1,608		185		1,133		1,127	
売上総利益率	35.9%		9.4%		34.8%		31.4%	

下期

(単位：数量：千個、金額：百万円)

年度 摘要	15/3 期 (下期・実績)		16/3 期 (下期・予想)		17/3 期 (下期・目標)		18/3 期 (下期・目標)	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売上高	1,289	3,350	1,077	3,215	1,455	3,982	1,683	4,377
内 国 内	463	1,634	565	1,959	630	2,126	693	2,343
内 海 外	826	1,716	512	1,256	825	1,856	990	2,034
売上総利益	1,037		782		1,312		1,375	
売上総利益率	31.0%		24.3%		32.9%		31.4%	

b. ウッド（メタル）事業の次期見通しとその後の目標

平成 16 年 3 月期（予想）

・ 売上について

アイアン事業と同様に国内ゴルフ市場の冷え込み、海外ブランドの国内占有率の上昇圧力等によりブランド間の競争が激化し、当社グループの 2003 年モデルの販売不振が上期の営業成績に大きな影響を及ぼすこととなる見通しであります。

下期においては、新素材採用の 2004 年新モデルの製品が新工場で本格的生産されることから、受注を確保できる見込みであります。しかしながら、上期の落ち込みをカバーするまでは至らず、前期比マイナスの予想といたしております。

・ 売上総利益について

上期の受注量の落ち込みから、アイアン事業と同様に固定費比率の上昇があり、利益率の大幅低下となります。

下期においては、2004 年新モデルでの受注の回復及び材料費、工場消耗品費の削減、製造工程での工数の合理化等により、トータルのコスト削減が実現可能となることから収益力の回復を見込んでおります。

- ・ 上記により、当期におきましては売上金額を前期比 10.8%（減）の 45 億円、売上総利益を前期比 7.3%（減）の 10.8 億円の予想といたしております。

平成 17 年 3 月期（目標）

価格競争の激化がすすむ中、新鍛造製法、新溶接技術等による製品開発により国際競争力の上で優位な製品群を生産できることから、米国メーカーとの新しい取り組みが始まる見込みを含めて、売上の増大をはかります。

当期の目標として、売上高において 67.3 億円（前期予想比 49.7%増）売上総利益で 15.9 億円（前期予想比 47.2%増）を目標といたします。

平成 18 年 3 月期（目標）

米国メーカーからの受注により、売上の増大をはかります。

また、販売価格が下落すると考えられ、材料の見直しや製造方法の改良に取り組み、トータル収益の確保をはかります。

当期の目標として、売上高において 77.7 億円（前期目標比 15.3%増）売上総利益で 17.8 億円（前期目標比 12.4%増）を目標といたします。

以上によるウッド（メタル）事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

（単位：数量：千個、金額：百万円）

年度 摘要	15/3 期 (実績)		16/3 期 (予想)		17/3 期 (目標)		18/3 期 (目標)	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売上高	368	5,352	308	4,446	480	6,529	600	7,560
内 国 内	340	5,059	246	3,752	360	5,130	400	5,300
内 海 外	28	293	61	694	120	1,399	200	2,260
売上総利益	1,166		1,081		1,591		1,789	
売上総利益率	21.8%		24.3%		24.3%		23.7%	

（注）売上金額には、サンプル売上を除く。

< 参考：各半期別の数値対比 >

上 期 (単位：数量：千個、金額：百万円)

年度 摘要	15/3 期 (上期・実績)		16/3 期 (上期・予想)		17/3 期 (上期・目標)		18/3 期 (上期・目標)	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売上高	226	3,275	101	1,496	216	2,938	270	3,402
内訳								
国内	202	3,046	89	1,396	162	2,308	180	2,385
海外	23	229	11	100	54	630	90	1,017
売上総利益		1,000		263		753		687
売上総利益率		30.5%		17.6%		25.6%		20.2%

下 期 (単位：数量：千個、金額：百万円)

年度 摘要	15/3 期 (下期・実績)		16/3 期 (下期・予想)		17/3 期 (下期・目標)		18/3 期 (下期・目標)	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
売上高	142	2,077	207	2,950	264	3,591	330	4,158
内訳								
国内	138	2,013	157	2,356	198	2,822	220	2,915
海外	4	64	50	594	66	769	110	1,243
売上総利益		166		818		838		1,102
売上総利益率		8.0%		27.7%		23.3%		26.5%

< 参考付記 >

タイ工場におけるゴルフクラブ組立計画

タイ国における平成 15 年 6 月完成予定の新工場において、クラブ組立生産が始まります。

この計画に折り込まれているクラブ組立本数の数値は、次のとおりとなります。

(単位：千本)

	15/3 期 (実績)	16/3 期 (予想)	17/3 期 (目標)	18/3 期 (目標)
アイアンクラブ	-	410	1,220	1,400
ウッドクラブ	-	110	300	400
合計	-	520	1,520	1,800

5. ゴルフ事業以外のその他の事業について

a. ステンレス事業

ステンレス事業における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位：百万円)

年度 摘要	15/3期 (実績)	16/3期 (予想)	17/3期 (目標)	18/3期 (目標)
売上高	1,271	905	1,482	1,548
売上総利益	268	275	430	469
営業利益	92	105	238	273

b. その他の事業

その他の事業（自動車等鍛造品）における各期の数値は、次のとおりとなります。

(単位：百万円)

年度 摘要	15/3期 (実績)	16/3期 (予想)	17/3期 (目標)	18/3期 (目標)
売上高	977	1,348	1,362	1,488
売上総利益	174	230	235	264
営業利益	130	157	190	177

以上

この中期計画は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の実績は、今後様々な要因によって記載内容と異なる場合があります。